



ほけんだより

足利両野保育園

平成28年度

8月号

担当：河田



暑～い夏がやってきました(#^_^#) 楽しいプール遊びの時期です。しかし、小さい子ども達にとっては汗をかくだけでも体力を消費します。そして、暑い日が続くと、食欲不振や睡眠不足などになりがちで、体調を崩しやすくなります。活動と休息のバランスをとり、いつもの生活リズムを保つように心がけましょう。

蚊による感染症に注意しましょう！

蚊が媒介する感染症には、日本脳炎、デング熱、チクングニア熱、ジカ熱などがあります。デング熱、チクングニア熱、ジカ熱などは、予防接種（ワクチン）や治療薬がありません。予防するには、蚊に刺されないようにすることが大切になります。

ご家庭でできる対策としては・・・



○屋内外限らず、虫よけ剤、蚊取線香などを上手に使用しましょう（説明書に従い適切に使用しましょう）



○山歩きやキャンプなどに行く時などは、長袖・長ズボンを上手に活用しましょう



蚊を増やさないようにしましょう



○屋外に水がたまる入れ物やゴミを置いたままにしない

○せん定や草むしりをして風通しをよくする



蚊に刺されると、なぜかゆみや発疹が発生するのでしょうか？

かゆみや腫れの正体は、蚊の唾液によって起こるアレルギー性の皮膚炎です。

また、この蚊の唾液に対するアレルギー反応には以下の2種類があります。

即時型アレルギー反応：蚊に刺された直後（約15分以内）に起きるかゆみや赤み、発疹の事です。

遅延型反応：蚊に刺されてから1日～2日後に起きるかゆみや赤み、発疹の事です。

赤ちゃん（乳児）から子供（幼児）には、遅延型反応が多く見られます。

時間が経ってからかゆくなるのは、遅延型反応だったのですね(^◇^)刺されてすぐにかゆみが出なくても安心せずに注意してみてくださいませう(^_-)-☆